

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
一般検査	【尿一般定性】						
	ウロビリノーゲン	10mL	(16)	(±)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	潜血	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	蛋白	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	ブドウ糖	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	ケトン体	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	ビリルビン	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	亜硝酸塩	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	比重	10mL	(16)	1.005～1.030	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	白血球	10mL	(16)	(-)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	pH	10mL	(16)	4.5～7.5 (pH)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	【尿沈渣】						
	赤血球	20mL	(16)	0～4 (/HPF)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	白血球	20mL	(16)	0～4 (/HPF)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	【尿生化学】 (新鮮尿)						
	浸透圧	10mL	(16)	50～1300 (mOsm/kg・H ₂ O)	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
一般検査	微量アルブミン	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	蛋白	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	糖	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	尿素窒素	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	クレアチニン	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	尿酸	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	Na	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 10～250mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	K	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 1～100mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	Cl	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 10～250mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	カルシウム	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	無機リン	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	マグネシウム	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	アミラーゼ	10mL	(16)	—	4時間	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	【尿生化学】 (蓄尿)						
	浸透圧	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	微量アルブミン	5mL以上	(13)	30未満(mg/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
一般検査	蛋白	5mL以上	(13)	20～120(mg/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	糖	5mL以上	(13)	0.03～0.13 (g/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	尿素窒素	5mL以上	(13)	10～15(g/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	クレアチニン	5mL以上	(13)	0.5～1.5(g/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	尿酸	5mL以上	(13)	0.4～1.2(g/day)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	Na	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 10～250mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	K	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 1～100mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	Cl	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可 10～250mmol/Lの範囲外の測定値は参考値
	カルシウム	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	無機リン	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	マグネシウム	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	アミラーゼ	5mL以上	(13)	—	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	【24時間クレアチニン・クリアランス】	5mL以上	(12)	70～130 (mL/min)	不可	糞便混入	生理中や造影剤使用中は基本検査不可
	【妊娠反応】	5mL以上	(16)	(-)	不可	なし	
	【便潜血反応】	拇指頭大	(15)	(-)	不可	なし	数値は参考値
	【寄生虫】	拇指頭大	(15)	(-)	不可	なし	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
一 般 検 査	【精液】						
	量	2mL以上	(18)	2.0以上 (mL)	不可	コンドームによる採取は禁	
	数	2mL以上	(18)	40以上 (10 ⁶ /mL)	不可	コンドームによる採取は禁	
	運動率	2mL以上	(18)	50以上 (%)	不可	コンドームによる採取は禁	
	奇形率	2mL以上	(18)	15以下 (%)	不可	コンドームによる採取は禁	
	【脳脊髄液】						
	比重	1mL	(17)	—	7日		
	糖	1mL	(17)	50～75mg/dL	7日		
	細胞数	1mL	(17)	5以下 (/μL)	7日	フィブリン析出	
	細胞種類	1mL	(17)	—	7日	フィブリン析出	
	LD	1mL	(17)	25U/L以下	7日		
	CL	1mL	(17)	115～125mmol/L	7日		
	蛋白	1mL	(17)	10～35 (mg/dL)	7日		
	【胸水】	5mL	(17)	—	7日	フィブリン析出	
	【腹水】	5mL	(17)	—	7日	フィブリン析出	
	【心嚢液】	5mL	(17)	—	7日	フィブリン析出	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
一 般 検 査	【関節液】	1mL	(17)	—	不可	フィブリン 析出	
	【インフルエンザ 抗原】	—	(14)	(-)	不可	なし	
	【小児血液ガス】	1mL	(30)	—	不可	凝血	即時搬送
	【血液ガス】						
	pH	1mL以上	(29)	7.350～7.450 (pH)	不可	凝血	即時搬送
	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
	PaO ₂	1mL以上	(29)	80.0～100.0 (mmHg)	不可	凝血	即時搬送
	PaCO ₂	1mL以上	(29)	35.0～45.0 (mmHg)	不可	凝血	即時搬送
	Hb	1mL以上	(29)	男性 13.7～16.8 女性 11.6～14.8 (g/dL)	不可	凝血	即時搬送

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
生化学検査	総蛋白 (TP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	6.6～8.1 (g/dL)	7日	—	
	アルブミン (ALB)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	4.1～5.1 (g/dL)	7日	—	
	アスパラギン酸アミノ トランスフェラーゼ (AST/GOT)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	13～30 (U/L)	7日	溶血 (正誤差)	
	アラニンアミノ トランスフェラーゼ (ALT/GPT)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性10～42 女性7～23 (U/L)	7日	—	
	乳酸脱水度酵素 (LD/LDH)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	124～222 (U/L)	7日	溶血 (正誤差)	
	アルカリホスファ ターゼ (ALP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	106～322 (U/L)	7日	—	
	ガンマ-グルタミル トランスフェラーゼ (γ -GT/ γ -GTP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性13～64 女性9～32 (U/L)	7日	—	
	コリンエステラーゼ (ChE)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性240～486 女性201～421 (U/L)	7日	—	
	クレアチンキナーゼ (CK)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性59～248 女性41～153 (U/L)	7日	—	
	アミラーゼ (AMY)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	44～132 (U/L)	7日	—	
	総ビリルビン (T-Bil)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.4～1.5 (mg/dL)	7日	—	
	直接ビリルビン (D-Bil)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.4以下 (mg/dL)	7日	—	
	間接ビリルビン (I-Bil)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	—	—	—	計算項目
	尿素窒素 (BUN/UN)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	8～20 (mg/dL)	7日	—	
	クレアチニン (Cre)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性0.65～1.07 女性0.46～0.79 (mg/dL)	7日	—	
	尿酸 (UA)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性3.7～7.8 女性2.6～5.5 (mg/dL)	7日	—	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
生化学検査	ナトリウム (Na)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	138～145 (mmol/L)	12時間	—	
	カリウム (K)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	3.6～4.8 (mmol/L)	12時間	溶血 (正誤差)	
	クロール (Cl)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	101～108 (mmol/L)	12時間	—	130mmol/L以上は参考値
	カルシウム (Ca)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	8.8～10.1 (mg/dL)	7日	—	
	マグネシウム (Mg)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	1.8～2.3 (mg/dL)	7日	—	
	無機リン (IP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	2.7～4.6 (mg/dL)	7日	溶血 (正誤差)	
	鉄 (Fe)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	40～188 (μ g/dL)	7日	溶血 (正誤差)	
	不飽和鉄結合能 (UIBC)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	—	7日	溶血 (正誤差)	
	総鉄結合能 (TIBC)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性253～365 女性246～410 (μ g/dL)	—	—	計算項目
	総コレステロール (TC)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	142～248 (mg/dL)	7日	—	
	中性脂肪/トリグリ セライド(TG)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性40～149 女性30～149 (mg/dL)	7日	—	基準範囲上限値は 臨床判断値
	HDLコレステロール (HDL-C)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性40～90 女性40～103 (mg/dL)	7日	—	基準範囲下限値は 臨床判断値
	LDLコレステロール (LDL-C)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	65～139 (mg/dL)	7日	—	基準範囲上限値は 臨床判断値
	C反応性蛋白定量 (CRP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.14以下 (mg/dL)	7日	—	
	クレチンキナーゼ アイソザイム(CK-MB)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	12以下 (U/L)	7日	—	臨床判断値
	グリコアルブミン (GA)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	11～16 (%)	7日	—	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024年1月9日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
生化学検査	亜鉛 (Zn)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	70～130 (μ g/dL)	7日	—	
	リパーゼ (LIP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	13～49 (U/L)	7日	—	
	血清浸透圧	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	275～290 (mOsm/kg・H ₂ O)	7日	—	
	免疫グロブリンG (IgG)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	861～1747 (mg/dL)	7日	—	
	免疫グロブリンA (IgA)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	93～393 (mg/dL)	7日	—	
	免疫グロブリンM (IgM)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性33～183 女性50～269 (mg/dL)	7日	—	
	フェニトイン (PHT)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	10～20 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	フェノバルビタール (PB)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	15～40 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	カルバマゼピン (CBZ)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	4～12 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	バルプロ酸 (VAP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	50～100 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	テオフィリン (THEO)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	10～20 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	ジゴキシン (DIG)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.9～2.0 (ng/mL)	7日	—	臨床判断値
	バンコマイシン (VCM)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	10～20 (μ g/mL)	7日	—	臨床判断値
	メトトレキサート (MTX)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	24時間後 10未満 48時間後 1未満 72時間後 0.1未満 (μ mol/L)	追加不可	—	臨床判断値 測定3日前までに生化学検査室へ要連絡
	アンモニア (NH ₃)	血液 4.0mL	(7)	75以下 (μ g/dL)	追加不可	—	採取後は即時搬送 (氷冷保存)
	総ビリルビン (新生児用)	毛細管に 半分以上	(11)	—	追加不可	溶血 (負誤差)	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
生化学検査	血糖 (GLU)	血液 2.0mL	(3)	73～110 (mg/dL)	12時間	凝血	
	糖負荷試験 および日内変動	血液 2.0mL	(3)	—	追加不可	凝血	
	ヘモグロビン A1c (HbA1c)	血液 2.0mL	(3)	4.9～6.0 (%)	12時間	凝血	
免疫検査	甲状腺刺激ホルモン (TSH)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.5～5 (μ IU/mL)	7日	—	
	遊離トリヨード サイロニン (FT ₃)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	2.3～4.3 (pg/mL)	7日	—	
	遊離サイロキシン (FT ₄)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.9～1.7 (ng/dL)	7日	—	
	前立腺特異抗原 (PSA)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	4以下 (ng/mL)	7日	—	
	絨毛性ゴナドトロピン (HCG)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	3以下 (mIU/mL)	7日	—	
	癌胎児性抗原 (CEA)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	5以下 (ng/mL)	7日	—	
	α -フェトプロテイン (AFP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	10以下 (ng/mL)	7日	—	
	CA19-9	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	37以下 (U/mL)	7日	—	
	CA125	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	35以下 (U/mL)	7日	—	
	フェリチン	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	男性40～465 女性 6～138 (ng/mL)	7日	—	
	プロカルシトニン (PCT)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	0.05以下 (ng/mL)	7日	—	
	ヒト脳性ナトリウム 利尿ペプチド前駆体 N末端フラグメント (NT-pBNP)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	125以下 (pg/mL)	7日	—	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
免疫検査	梅毒血清反応定量 (梅毒RPR法)	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	1.0未満(R. U.)	7日	—	臨床判断値
	梅毒TP抗体	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	(-)	7日	—	数値は参考値
	HCV抗体	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	(-)	7日	—	数値は参考値
	HBs抗原	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	(-)	7日	—	数値は参考値
	HIV	血液 8.0mL	(1) (2) (26)	(-)	7日	—	数値は参考値

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
白血球数 (WBC)	血液 2.0mL	(4) (27)	3.3～8.6 ($10^3/\mu\text{L}$)	8時間	凝血	
赤血球数 (RBC)	血液 2.0mL	(4) (27)	男性435～555 女性386～492 ($10^4/\mu\text{L}$)	8時間	凝血	
ヘモグロビン (HGB)	血液 2.0mL	(4) (27)	男性13.7～16.8 女性11.6～14.8 (g/dL)	8時間	凝血	
ヘマトクリット (HCT)	血液 2.0mL	(4) (27)	男性40.7～50.1 女性35.1～44.4 (%)	8時間	凝血	
平均赤血球容積 (MCV)	血液 2.0mL	(4) (27)	83.6～98.2 (f1)	8時間	凝血	
平均赤血球 ヘモグロビン量 (MCH)	血液 2.0mL	(4) (27)	27.5～33.2 (pg)	8時間	凝血	
平均赤血球 ヘモグロビン濃度 (MCHC)	血液 2.0mL	(4) (27)	31.7～35.3 (g/dL)	8時間	凝血	
血小板数 (PLT)	血液 2.0mL	(4) (27)	15.8～34.8 ($10^4/\mu\text{L}$)	8時間	凝血	
赤血球分布幅CV (RDW)	血液 2.0mL	(4) (27)	12.2～14.8 (%)	8時間	凝血	
平均血小板容積 (MPV)	血液 2.0mL	(4) (27)	9.2～12.0 (f1)	8時間	凝血	
血小板分布幅 (PDW)	血液 2.0mL	(4) (27)	9.6～15.2 (f1)	8時間	凝血	
大型血小板比率 (P-LCR)	血液 2.0mL	(4) (27)	19.7～42.4 (%)	8時間	凝血	
赤芽球% (NRBC%)	血液 2.0mL	(4) (27)	(/100WBC)	8時間	凝血	
網状赤血球数 (RET)	血液 2.0mL	(4) (27)	8.0～22.0 (‰)	6時間	凝血	
幼若血小板比率 (IPF)	血液 2.0mL	(4) (27)	1.0～4.8 (%)	8時間	凝血	
網赤血球 ヘモグロビン (RET-He)	血液 2.0mL	(4) (27)	30.3～36.0 (pg)	6時間	凝血	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取 容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
好中球数	血液 2.0mL	(4) (27)	1310.0～6060.0 (/μL)	4時間	凝血	
好酸球数	血液 2.0mL	(4) (27)	20.0～460.0 (/μL)	4時間	凝血	
ヘパリン採血血小板	血液 4.0mL	(7)	(10 ⁴ /μL)	—	凝血	採血後すぐに提出
【血液像】目視法						
芽球 (Blast)	血液 2.0mL	(4) (27)	(%)	4時間	凝血	
前骨髄球 (Promyelo)	血液 2.0mL	(4) (27)	(%)	4時間	凝血	
骨髄球 (Myelo)	血液 2.0mL	(4) (27)	(%)	4時間	凝血	
後骨髄球 (Meta)	血液 2.0mL	(4) (27)	(%)	4時間	凝血	
桿状核好中球 (Stab)	血液 2.0mL	(4) (27)	0.5～6.5 (%)	4時間	凝血	
分葉核好中球 (Seg)	血液 2.0mL	(4) (27)	38.0～74.0 (%)	4時間	凝血	
好酸球 (Eosino)	血液 2.0mL	(4) (27)	0.0～8.5 (%)	4時間	凝血	
好塩基球 (Baso)	血液 2.0mL	(4) (27)	0.0～2.5 (%)	4時間	凝血	
リンパ球 (Lympho)	血液 2.0mL	(4) (27)	16.5～49.5 (%)	4時間	凝血	
異型リンパ球 (Aty-Lympho)	血液 2.0mL	(4) (27)	(%)	4時間	凝血	
単球 (Mono)	血液 2.0mL	(4) (27)	2.0～10.0 (%)	4時間	凝血	
有核赤血球 (E・Blast)	血液 2.0mL	(4) (27)	(/100WBC)	4時間	凝血	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取 容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
【血液像】機械法						
好中球 (NEUTRO%)	血液 2.0mL	(4) (27)	39.8～70.5(%)	4時間	凝血	
リンパ球 (Lymph%)	血液 2.0mL	(4) (27)	23.1～49.9(%)	4時間	凝血	
単球 (Mono%)	血液 2.0mL	(4) (27)	4.3～10.0(%)	4時間	凝血	
好酸球 (Eosino%)	血液 2.0mL	(4) (27)	0.6～5.4(%)	4時間	凝血	
好塩基球 (Baso%)	血液 2.0mL	(4) (27)	0.3～1.4(%)	4時間	凝血	
【ALP染色】						
陽性率	血液 2.0mL	(4)	60～100(%)	—	凝血	採血後すぐに提出
NAP Score	血液 2.0mL	(4)	170～370	—	凝血	採血後すぐに提出
【骨髓像】						
芽球 (Blast)	骨髓液0.5mL	(4)	0.1～0.7(%)	—	—	
前骨髓球 (N-Promyelo)	骨髓液0.5mL	(4)	1.9～4.7(%)	—	—	
骨髓球 (N-Myelo)	骨髓液0.5mL	(4)	8.5～16.9(%)	—	—	
後骨髓球 (N-Meta)	骨髓液0.5mL	(4)	7.1～24.7(%)	—	—	
桿状核好中球 (N-Band)	骨髓液0.5mL	(4)	9.4～15.4(%)	—	—	
分葉核好中球 (N-Seg)	骨髓液0.5mL	(4)	3.8～11.0(%)	—	—	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
好酸性骨髓球 (E-Myelo)	骨髓液0.5mL	(4)	好酸球 1.1～5.2(%)	—	—	
好酸性後骨髓球 (E-Meta)	骨髓液0.5mL	(4)		—	—	
好酸球桿状核球 (E-Band)	骨髓液0.5mL	(4)		—	—	
好酸球分葉核球 (E-Seg)	骨髓液0.5mL	(4)		—	—	
好塩基球幼若細胞 (B-Imm)	骨髓液0.5mL	(4)	好塩基球 <0.1(%)	—	—	
好塩基球 (B-Mature)	骨髓液0.5mL	(4)		—	—	
前赤芽球 (Pro-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	0.1～1.1(%)	—	—	
塩基性巨赤芽球 (M-B-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
多染性巨赤芽球 (M-P-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
正染性巨赤芽球 (M-O-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
塩基性赤芽球 (N-B-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	0.4～2.4(%)	—	—	
多染性赤芽球 (N-P-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	13.1～30.1(%)	—	—	
正染性赤芽球 (N-O-Eb1)	骨髓液0.5mL	(4)	0.3～3.7(%)	—	—	
リンパ球 (Lympho)	骨髓液0.5mL	(4)	8.6～23.8(%)	—	—	
異型リンパ球 (A-Lympho)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
前単球 (Pro Mono)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
単球 (Mono)	骨髓液0.5mL	(4)	0～0.6(%)	—	—	
形質細胞 (Plasma)	骨髓液0.5mL	(4)	0～3.5(%)	—	—	
マクロファージ (Phagocyto)	骨髓液0.5mL	(4)	0～0.8(%)	—	—	
肥満細胞 (Mast cell)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
核分裂像 (Mitosis)	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
Other-I	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
Other-II	骨髓液0.5mL	(4)	(%)	—	—	
M/E比	骨髓液0.5mL	(4)	1.1～3.5	—	—	
有核細胞数	骨髓液0.5mL	(4)	10.0～25.0 (10 ⁴ /μL)	—	—	
巨核球数	骨髓液0.5mL	(4)	50～150(/μL)	—	—	
ペルオキシターゼ 染色	骨髓液0.5mL	(4)	—	—	—	別紙報告
エステラーゼ染色	骨髓液0.5mL	(4)	—	当日	—	別紙報告
PAS染色	骨髓液0.5mL	(4)	—	当日	—	別紙報告
鉄染色	骨髓液0.5mL	(4)	—	当日	—	別紙報告

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
【凝固】						
プロトロンビン時間 (PT 秒数)	血液 2.7mL	(5) (28)	10.5～12.2(秒)	4時間	凝血 採血量不足	
プロトロンビン活性 (PT%)	血液 2.7mL	(5) (28)	82.7～117.7(%)	4時間	凝血 採血量不足	
PT INR	血液 2.7mL	(5) (28)	0.91～1.08	4時間	凝血 採血量不足	
活性化部分トロンボ プラスチン時間 (APTT)	血液 2.7mL	(5) (28)	26.9～38.1(秒)	4時間	凝血 採血量不足	
フィブリノーゲン (FIB)	血液 2.7mL	(5) (28)	181～378(mg/dL)	4時間	凝血 採血量不足	
フィブリノゲン・ フィブリン分解産物 (FDP)	血液 2.7mL	(5) (28)	5.0以下(μg/mL)	当日	凝血 採血量不足	
Dダイマー (DD)	血液 2.7mL	(5) (28)	1.0以下(μg/mL)	当日	凝血 採血量不足	
アンチトロンビンⅢ (ATⅢ)	血液 2.7mL	(5) (28)	75.0～125.0(%)	当日	凝血 採血量不足	
【クロスミキシング試験】						
P:N= 0:10 P:N= 1:9 P:N= 2:8 P:N= 5:5 P:N=10:0	血液 2.7mL 2本	(5) 2本	(秒)	—	凝血 採血量不足	採血後すぐに提出 P:患者血漿 N:正常血漿
P:N= 0:10 2h後 P:N= 5:5 2h後 P:N=10:0 2h後	血液 2.7mL 2本	(5) 2本	(秒)	—	凝血 採血量不足	採血後すぐに提出 P:患者血漿 N:正常血漿
【出血時間】						
出血時間	—	—	1.0～5.0(分)	—	—	

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
【赤血球沈降速度】						
赤沈 1 時間値	血液 1. 1mL	(6)	男性2～10 (mm) 女性3～15 (mm)	—	凝血 採血量不足 採血量過多	
赤沈2時間値	血液 1. 1mL	(6)	(mm)	—	凝血 採血量不足 採血量過多	
【マラリア】						
マラリア簡易法T1	血液 2. 0mL	(4)	—	当日	—	研究用試薬による 定性検査
マラリア簡易法T2	血液 2. 0mL	(4)	—	当日	—	研究用試薬による 定性検査
マラリア鏡検法	血液 2. 0mL	(4)	—	4時間	—	
【デング熱】						
デング熱NS1抗原	血液 2. 0mL	(4)	—	当日	—	
抗デング抗体IgM	血液 2. 0mL	(4)	—	当日	—	
抗デング抗体IgG	血液 2. 0mL	(4)	—	当日	—	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

検査項目	検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
血液型検査	血液 2.0mL	(8) (27)	—	24時間	—	
不規則抗体	血液 6.0mL	(9) (27)	—	7日	—	
間接クームス	血液 6.0mL	(9) (27)	(-)	7日	—	
直接クームス	血液 2.0mL	(8) (27)	(-)	24時間	—	
血液型 Rh - Hr 式	血液 2.0mL	(8) (27)	—	24時間	—	
血液型 ABO 式亜型	血液 6.0mL	(9)	—	24時間	—	
転移酵素活性	血液 6.0mL	(9)	—	24時間	—	

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目		検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査が 可能な日数	検体受入 不可基準	備考
細菌検査	一般細菌検査	血液	成人 最大 10mL/ボトル	(24)	—	不可	—	一本あたり最大10mL まで（血液のいれすぎに注意） 1回に2セット（4本の ボトル）採血を推奨
			小児 最大 4mL/ボトル	(23)	—	不可	—	最大4mLまで（血液の いれすぎに注意）
		骨髓液	1mL以上	(17)	—	5日	—	
		髄液	1mL以上	(17)	—	不可	—	冷蔵不可
		穿刺液 （胸水、腹水、 関節液、灌流 液、ドレーン、 膿瘍、膿胞内容 物など）	1mL以上	(17)	—	5日	—	
		膿・分泌物 （皮膚、創部、 褥瘡、生殖器 など）	適量	(17) (20)	—	5日	—	目的菌が淋菌の場合 は目的菌項目に入力 し、直ちに提出 （冷蔵不可）
		尿 （中間尿、 カテーテル尿、 腎盂尿など）	10mL以上	(18)	—	5日	蓄尿 バッグ尿 糞便混入	目的菌が淋菌の場合 は目的菌項目に入力 し、直ちに提出 （冷蔵不可）
		胆汁 （PTCD胆汁等）	1mL以上	(17)	—	5日	—	
		便	拇指頭大 下痢便：1mL 以上	(18) (21) (25)	—	5日	生理食塩水 以外で採取 した浣腸便	疑いの菌名・病名がある 場合は目的菌項目・コメ ント欄に必ず入力 目的菌がエルシニアの場 合はコメント欄に海外渡 航歴の有無を入力
		喀痰	1mL以上	(21) (22)	—	5日	—	目的菌が百日咳菌の 場合は目的菌項目に 入力

さいたま市立病院 院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目		検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査の 対応可能日 数	検体受入 不可基準	備考
細菌検査	一般細菌検査	咽頭粘液	適量	(20)	—	5日	—	—
		気管支チューブ	適量	(18) (21)	—	5日	—	—
		胃液	1mL以上	(17)	—	5日	—	—
		気管支洗浄液 (BALF含む)	1mL以上	(17) (18)	—	5日	—	目的菌が百日咳菌の 場合は目的菌項目に 入力
		カテーテル先端	適量	(17) (21)	—	不可	—	乾燥を防ぐため、滅 菌生理食塩水を少量 添加し提出
		耳漏	適量	(19)	—	5日	—	—
		眼脂	適量	(20)	—	5日	—	—
		爪	適量	(17)	—	5日	—	目的菌が真菌の場合 は目的菌項目に入力
		組織 (粘膜含む)	適量	(17) (18) (21)	—	5日	—	—
	抗酸菌検査	血液	1mL以上	(7)	—	不可	—	3本一緒にとる（PCR の依頼が無い場合は9 の採血管は不要）
			3mL	B-18 (BML)				
			3mL	(9) PCR用				
		骨髄液	3mL	(17)	—	不可	—	2本一緒にとる（PCR の依頼が無い場合は9 の採血管は不要）
			3mL	(9) PCR用				

さいたま市立病院
院内検査基準値一覧

2024 年 1 月 9 日

分野	検査項目		検体採取量	採取容器	生物学的基準範囲 および臨床判断値	追加検査の 対応可能日 数	検体受入 不可基準	備考
細菌検査	抗酸菌検査	喀痰	1mL以上	(21) (22)	—	不可	—	MAC-PCRは塗抹結果が ガフキー4号以下の場 合は依頼があっても 実施せず
		胃液	1mL以上	(17)	—	不可	—	MAC-PCRは塗抹結果が ガフキー4号以下の場 合は依頼があっても 実施せず
		便	拇指頭大 下痢便：1mL 以上	(18) (21) (25)	—	不可	生理食塩水 以外で採取 した浣腸便	便は小川培地での培 養のみ（液体培養は 実施せず）
		血液・骨髓液・ 喀痰・胃液・便 以外の検体	一般細菌に 準ずる	一般 細菌 に準 ずる	—	不可	—	スワブにて採取する 場合は複数本を提出
	その他の細菌	便	拇指頭大 下痢便：1mL 以上	(18) (21) (25)	—	CD・0-157 は3日 それ以外は 当日中	生理食塩水 以外で採取 した浣腸便	ノロウィルス抗原検 査は以下のいずれか に該当する患者のみ 保険適用あり ①3歳未満の患者 ②65歳以上の患者 ③悪性腫瘍の診断が 確定している患者 ④臓器移植後の患者 ⑤抗悪性腫瘍剤投与 中の患者 ※入院患者は上記以 外でも病院負担で検 査可能
		尿	1mL以上	(18)	—	当日中	—	